

【はじめに】

私は 2021 年に（一社）甲州青年会議所に入会しました。入会初年度には会員拡大委員会のメンバーとして当時の委員長と協力しながら、拡大目標に向けて 1 年間、精力的に活動しました。当初は青年会議所の理念や意義を十分に理解しないまま活動していましたが、さまざまな例会や拡大活動に参加するうちに、気が付けば多くの仲間にもまれるようになっていました。この経験は私にとってかけがえのない財産になったことを、今振り返っても自信を持って断言できます。

現在の（一社）甲州青年会議所は、私が入会した 2021 年と比較して会員数が約半分にまで減少しています。しかし、新たな会員が増え、彼らが日々精力的に活動している姿を見ると、これからの（一社）甲州青年会議所にはまだ希望の光が強く差し込んでいると強く感じます。諸先輩方が 50 年以上にわたり多くの苦労を重ね築いてきた地盤を守り、そして今後の（一社）甲州青年会議所を担う会員たちのために、より良い組織を残すことこそが私に課せられた責務であると考えております。

現代は物価高騰や世界各地で起こる紛争など、さまざまな課題に取り巻かれており、時代はまさに混沌としています。青年会議所という組織も時代に即した変化を求められているかもしれません。しかしながら、私は組織の本質は不変であると考えています。そしてこの本質こそが、青年会議所の最大の魅力です。私たちは利益を追求する団体ではありません。地域や、自己を取り巻く周りの人々のために活動する利他の心を持って活動する組織です。この姿勢は自己の成長にもつながり、最終的には巡り巡って自分自身に返ってくるものです。これは、私が考える青年会議所での経験を通じて学んだ本質のうちのひとつです。もうひとつの本質は、『人材を成長させる組織であること』です。私たちの活動は、決して楽しいことばかりではありません。時には意見がぶつかりあい、悩み、苦しむこともあります。それぞれの事業が明確な目的を掲げ、実行していく中で、私たちは確実に成長していきます。この一連の過程には、大きなエネルギーが必要です。その中で欠かせないのが、「反骨精神」だと考えています。反骨精神とは言い換えれば「自らの信念を貫く強い意志」のことです。それぞれの会員が活動の中で適正な目的を設定し、それを強い意志で貫くことで、成長は加速度的に高まっていくでしょう。そして、これらの本質は明るい豊かな社会を実現するために、欠かすことのできない要素であると確信しています。

【縁で繋いでいく仲間の拡大】

私が入会した 2021 年度には、（一社）甲州青年会議所の会員数はおよそ 40 名ほどでし

た。ところが、2026年度の期首における会員数の見込みは20名を下回っています。もちろん、会員数が多ければ多いほど良い組織であるとは一概には言えませんが、会員数の減少により活動範囲が限定されてしまうことは事実です。また、「40歳で卒業」という組織の特性を踏まえても、会員拡大は青年会議所が恒常的に取り組むべき重要な活動だと考えています。

青年会議所の活動には多くの労力や精神的負担が伴います。そうした負担を分かち合い、事業をやり遂げた後の成果や達成感をより大きなものにしてくれるのは、隣で支えてくれる仲間存在です。そして、そうした仲間とは生涯にわたって付き合っていける絆が生まれます。自分のため、家族のため、仲間のため、そして地域社会のために共に活動してくれる仲間を増やし、後世に脈々と受け継がれていく地盤を築いていくこと——それが、我々現役メンバーの使命であります。

【地域に明るい灯をともしために】

私たち青年会議所が活動の主軸とする「明るい豊かな社会の実現」は、まさに地域活性そのものです。地域の衰退は、単に経済的な停滞だけではなく、地域への誇りや絆の消失へとつながります。現在、私たちを取り巻く環境は大きく変化しています。人口減少や少子高齢化、地域経済の低迷といった問題が山積みとなっている中で、（一社）甲州青年会議所にしかできない役割があると私は信じています。

私たちの運動は「共感」と「参加」が鍵です。今年度は多くの地域住民、行政、企業、機関と手を携えながらまちづくりを推進してまいります。

地域を愛し、地域の未来を想う心が原動力です。挑戦を止めず、希望を掲げて前へ進みましょう。地域を活性化させるということは、人の心に灯をともしことです。そしてその灯は、我々（一社）甲州青年会議所から生み出します。

【地域の子どもたちへ向けた機会の提供】

私たち（一社）甲州青年会議所は、近年、青少年を対象としたさまざまな事業を実現してきました。これまでにご参加いただいた子どもたちや保護者の皆さまからは、大変好評をいただいております。

私たちは、甲州市の未来を担う子どもたちに、このまちやここに暮らす人々を「好きだ」と感じてもらえる機会を創出していく必要があります。地域に誇りを持ち、将来このまちで挑戦したいと思えるかどうかは、青少年期の体験に大きく左右されると考えております。

だからこそ、私たちは甲州の魅力を感じられる体験や、地域の様々な人たちとの心温まる交流の場を提供し、子どもたちがこのまちに愛着を持つきっかけをつくってまいります。

「こんな楽しいことがある」「こんな大人になりたい」そんな出会いや学びが、子どもたちの心に残る未来への種になることを、私たちは願っています。

【結びに】

私たちが青年会議所で培う知識、経験、絆、志は全てが地域の未来へとつながる力となります。会員の減少や社会情勢の変化など、さまざまな課題が山積する今だからこそ、私たちには使命があります。先輩諸兄姉が築いてきた想いを次世代へつなぎ、地域に明るい灯をともし存在であり続けることです。上記で挙げた拡大、地域活性、青少年事業、これら全ての根幹にあるのは「人」です。仲間と共に重ねる一つひとつの経験と挑戦が、地域の未来に希望をもたらすと、私は強く信じています。そして、私たちの活動の原動力は「地域を愛し、未来を想う心」と「自らの信念を貫く強い意志」にあります。長いものに巻かれることを優先せず、個の志を尊重しながら苦難を乗り越える精神を大切にしていきたいと考えています。このまちのため、未来を担う世代のために、この瞬間も歩みを止めず活動し続けます。（一社）甲州青年会議所だからこそできる実現できる運動を信じ、これからも地域とともに着実に、そして果敢に前進してまいります。

■2026 年度スローガン■

下剋上

～信念を貫く強き意志を力に～

【基本方針】

- ☐ 共に組織を作る新たな 10 名の仲間
- ☐ 地域を巻き込むリーダーシップの発揮
- ☐ 充実感に満ちた活動を展開するための人間関係の構築